

市指定文化財  
記念物(天然記念物)

カタクリ群生地

所在地：砂区(日枝神社境内) 規模等：約1,752㎡(219m)  
指定日：平成2年2月23日 幅約8m 高さ約2.5m



カタクリはユリ科の多年草で、山野に自生する。発芽から開花まで8～9年以上かかり、地下茎はかつて片栗粉の原料として利用された。

砂区の日枝神社の境内は貴重な群生地となっており、毎年、3月の下旬から4月上旬にかけて、薄紫色の花を咲かせる。

千葉県内では里山の放置や乱獲により大部分が消滅し、県の重要保護生物となっており、極めて貴重である。

※公道から見学できない文化財は未掲載です。